

2026年(令和8年)2月9日(月曜日)

いわき市常磐上矢田町叶作13-3

いわき民報社

本社 (0246)38-7171

FAX (0246)38-7159

広告営業FAX (0246)88-7494

http://www.iwaki-minpo.co.jp/

© いわき民報社 2024

皆様からの地域情報を募集中

号外

坂本竜太郎氏(自民前職)が当選



ダルマに目を入れる坂本氏=8日午後8時10分、平字十五町目の選挙事務所

坂本竜太郎氏って、どんな人?

45歳(1980年3月28日生まれ)

いわき市植田町出身・在住

磐城高校、中央大学法学部卒 市議1期、県議2期

2024年10月の衆院選で初当選

県少林寺拳法連盟副会長、県ライフル射撃協会顧問、県ラグビーフットボール協会副会長などに就いている

自民党東日本大震災復興加速化本部の中心メンバーとして、地元・いわきをはじめ浜通り全体の現状を訴えてきた。笑顔が持ち味だが、内に秘めたふるさとへの思いは誰にも負けない。

- ▶趣味はカラオケ 流行りの楽曲から昭和歌謡までをカバー
- ▶尊敬する人は、いわきFCの田村雄三監督



「アップグレード浜通り」

安全・着実・確実な福島第一原発廃炉の実現や、物価高対策と強い経済による強い外交・安全保障の確立などを目指します!

第51回衆院選は8日、投開票日を迎えた。福島4区(いわき市を含む浜通り全体)では、自民党前職・坂本竜太郎氏(45)、植田町が10万795票を獲得し、2期目の当選を決めた。中道改革連合・斎藤裕喜氏(46)、双葉郡富岡町は5万4672票、国民党新人・山口洋太氏(35)、植田町は3万8539票、共産党新人・熊谷智氏(46)、平下高久(46)は1万254票で及ばなかつた。

坂本氏は8日午後8時すぎ、当選確実の一報を受け、平字十五町目の選挙事務所で詰めかけた支援者と万歳をし、ともに喜びを分かち合った。東日本大震災・東京電力福島第一原発事故の発生から間もなく15年となり、4月からは第3期復興・創生期間が始まることを踏まえ、「浜通りを世界に輝く地域にする。引き続き皆さまのお導きをいただきたい」と力強く呼びかけた。

福島4区の議席守る 「世界に輝く地域に」